

JEITA

登録マーク使用ガイドライン

「第1.0版」



2018年11月(発行)

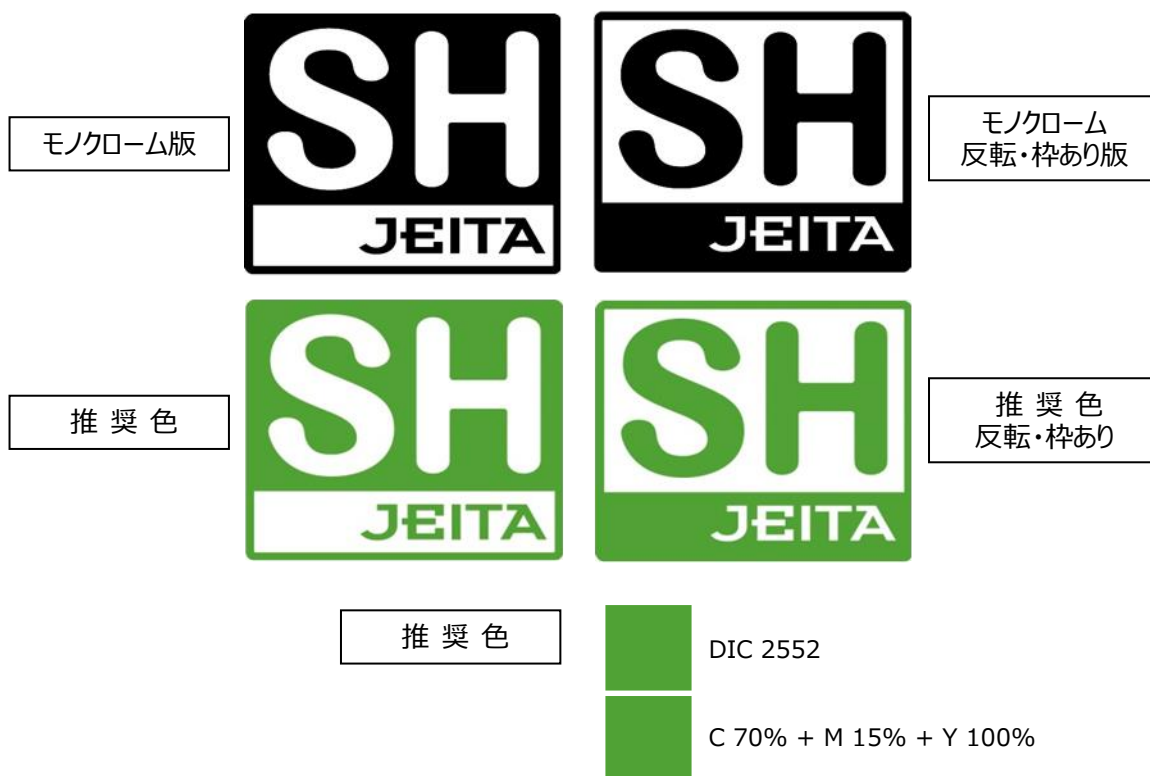
一般社団法人 電子情報技術産業協会
受信システム事業委員会

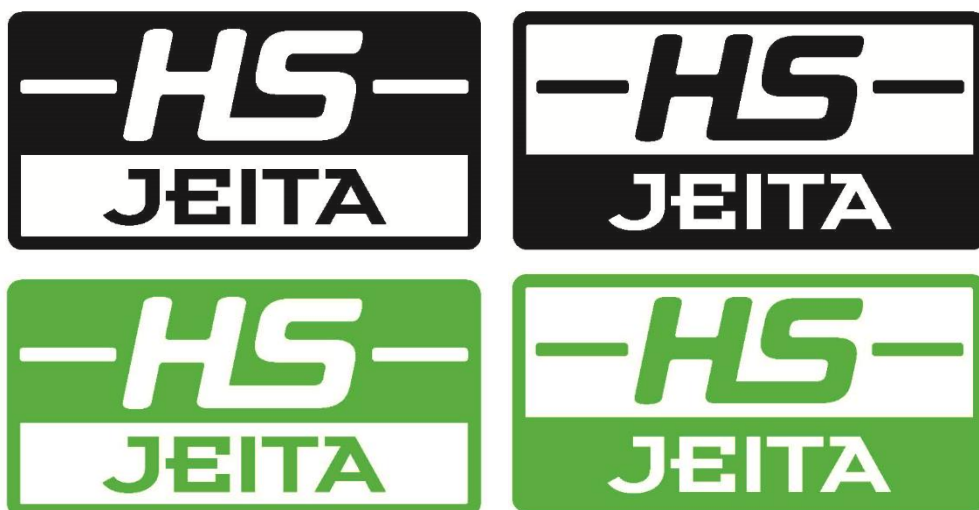
1. 対象マーク(SH マーク、DH マーク、HS マーク)

目的:

スーパーハイビジョン受信マーク(SH マーク)、デジタルハイビジョン受信マーク(DH マーク)及びハイシールドマーク(HS マーク)登録制度運営規定により規定された各マークの表示方法を定め、消費者に誤認されないことを目的として、登録マーク使用ガイドラインを制定する。

- SH マーク、DH マーク及び HS マーク色は、モノクロームとする。
- SH マーク及び HS マークの推奨色は 緑または黒とする。
- DH マークの推奨色は 青または黒とする。
- 背景色と各マーク色との関係は視認性を損なわないようにすること。
- モノクローム版、モノクローム反転・枠あり版を使用するかは、背景色や、使用サイズに応じ、判断すること。
- 刻印表示の場合は、素材色もしくは推奨色とする。





推奨色



DIC 2552

C 70% + M 15% + Y 100%



推奨色



DIC 102

C 67% + M 32%

2. 保護エリア

マークの表示は独立性、識別性をもって行うことが重要です。

そのため、表示する際には、その周辺に一定の保護エリアを設けること。

保護エリアの範囲指定はしないが、独立性、識別性を確保できる範囲で設定すること。

3. 禁止事項

マークは、正しく使用されることによってはじめて本来の機能を発揮し、イメージを正しく伝えることができます。下記のような誤った使用は避けること。

SH マークによる例示

- 変形しない



- グラデーションを掛けない。



- SH マーク内に多色を使用しない。
(モノクロームとする)



4. マークの電子データ入手方法

スーパーハイビジョン受信マーク(SH マーク)、デジタルハイビジョン受信マーク(DH マーク)及びハイシールドマーク(HS マーク)の電子データは、下記の事務局より入手する。

一般社団法人 電子情報技術産業協会
放送・通信システム部